

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 嘉穂

作成日: 平成 29 年 12 月 14 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		今後のグループのあり方について	開設17年目となり、法人主催の認知症カフェを開設したり、運営推進会議参加者の協力で地域との信頼関係を築いているが、今後も交流を継続して関係を深め、地域福祉の拠点として地域に貢献できることを目指す。	運営推進会議で地域の抱える課題を取り上げ地域と共に解決に向けて取り組み。中学校の体験学習や実習生を継続して受け入れ、介護の担い手を地域で育成する。介護相談の窓口を開設し、地域の認知症の相談や介護予防の拠点を目指していく。	12ヶ月
2	7	運営に関する利用者・家族等意見の反映	面会が多く、家族とのコミュニケーションを積極的に図っているが、面会の少ない家族もいるため、家族同士の交流の機会を増やし、情報の共有や互助的な役割の理解が得られるようにする。	家族会を行事を兼ねて開催し、交流の機会を増やし、家族への運営推進会議出席を促し、多くの家族に参加して頂けるようにする。ホームと家族が共に利用者の情報を共有し、支え合う事が利用者の幸せに繋がるように取組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。